

令和7年度職員による簡素な現況調査結果(個票)

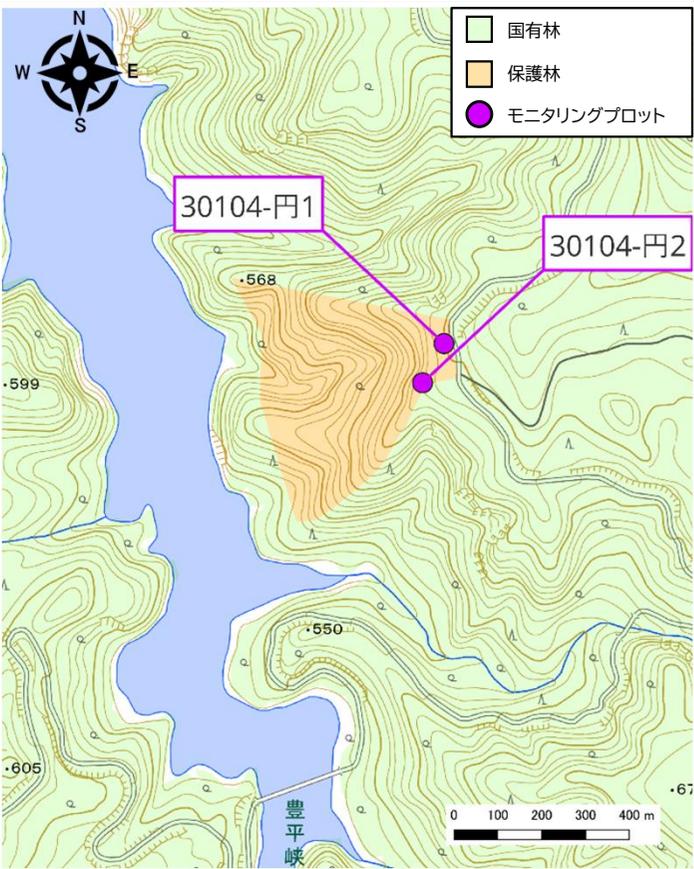
令和8年3月3日

北海道森林管理局

令和7年度職員による簡素な現況調査結果個票

1 野幌カツラ等希少個体群保護林			
面積	25.65 ha	保護対象	カツラ、キタコブシ
モニタリング間隔	10年ごとにモニタリング		
プロット写真			
No	2025年	2020年	
30102-円1			
30102-円2			
結果		前回のモニタリング結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回モニタリング時と比較して、新たな鳥獣害や気象害等の影響は確認されず、大きな変化は確認されなかった。 ・シカの痕跡(足跡、糞)が確認された。 		<ul style="list-style-type: none"> ・カツラやキタコブシ等の大径木がみられた。 ・エゾシカの食痕や足跡などの痕跡がみられるが、カツラやキタコブシへの大きな影響は認められなかった 	

令和7年度職員による簡素な現況調査結果個票

2 定山溪トドマツ遺伝資源希少個体群保護林			
面積	15.69 ha	保護対象	トドマツ
モニタリング間隔	10年ごとにモニタリング		
プロット写真			
No	2025年	2020年	
30104-円1			 <p>※地理院タイル（標準地図）を元に北海道森林管理局が編集・加工</p>
30104-円2			
結果		前回のモニタリング結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回モニタリング時と比較して、新たな鳥獣害や気象害等の影響は確認されず、大きな変化は確認されなかった。 ・シカの痕跡(糞)が確認され、30104-円1周辺のササが枯死していた。 		<ul style="list-style-type: none"> ・トドマツは少ないが、幼木の更新がみられた。 ・やや古い風倒木が局所的にみられた。 ・エゾシカの痕跡がみられるが、トドマツへの影響は認められなかった 	

令和7年度職員による簡素な現況調査結果個票

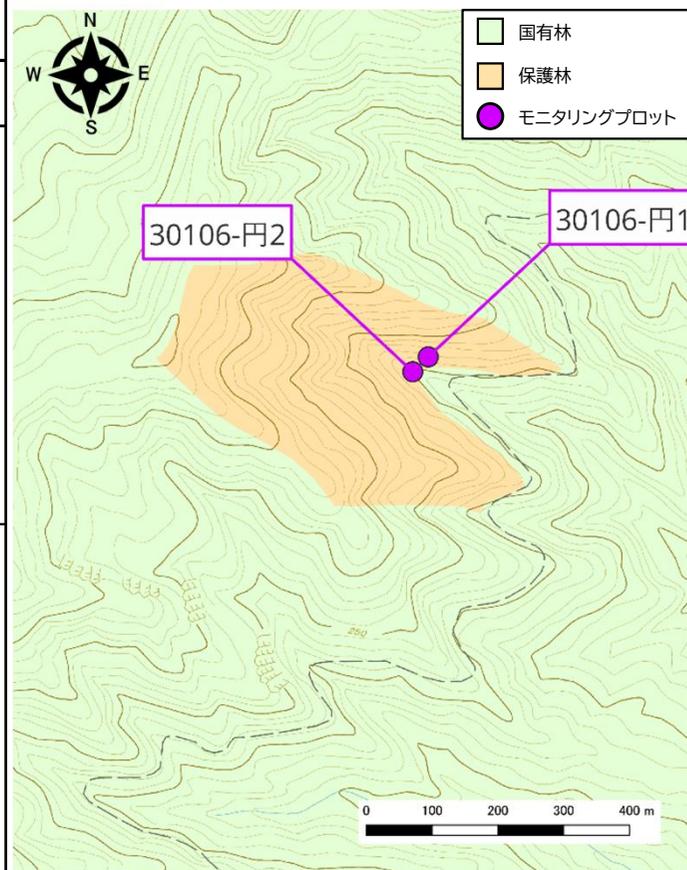
3 銀山トチノキ遺伝資源希少個体群保護林

面積 13.40 ha 保護対象 トチノキ

モニタリング間隔 10年ごとにモニタリング

プロット写真

No	2025年	2020年
30106-円1		
30106-円2		



※地理院タイル（標準地図）を元に北海道森林管理局が編集・加工

結果

- ・前回モニタリング時と比較して、新たな鳥獣害や気象害等の影響は確認されず、大きな変化は確認されなかった。
- ・実生は確認されなかった。

前回のモニタリング結果

- ・トチノキの実生はみられず、更新は萌芽によって行われている。
- ・エゾシカの痕跡がみられるが、トチノキへの影響は認められなかった。

令和7年度職員による簡素な現況調査結果個票

4 千歳ミズナラ遺伝資源希少個体群保護林			
面積	15.63 ha	保護対象	ミズナラ
モニタリング間隔	10年ごとにモニタリング		
プロット写真			<p>※地理院タイル（標準地図）を元に北海道森林管理局が編集・加工</p>
No	2025年	2020年	
30107-円1			
30107-円2			
結果		前回のモニタリング結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回モニタリング時と比較して、新たな鳥獣害や気象害等の影響は確認されず、大きな変化は確認されなかった。 ・シカの痕跡(糞)が確認された。 ・天然更新は少ない。 		<ul style="list-style-type: none"> ・エゾシカの痕跡がみられたが、ミズナラへの影響は認められなかった。 	

令和7年度職員による簡素な現況調査結果個票

5 日高エゾマツ希少個体群保護林			
面積	1.00 ha	保護対象	エゾマツ
モニタリング間隔	10年ごとにモニタリング		
プロット写真		<p>※地理院タイル（標準地図）を元に北海道森林管理局が編集・加工</p>	
No	2025年		2020年
30501-円1			
30501-円2			
結果		前回のモニタリング結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回モニタリング時と比較して、新たな鳥獣害や気象害等の影響は確認されず、大きな変化は確認されなかった。 ・クマゲラの採餌木が確認された。 		<ul style="list-style-type: none"> ・エゾシカの痕跡がみられたが、エゾマツへの影響は認められなかった。 	

令和7年度職員による簡素な現況調査結果個票

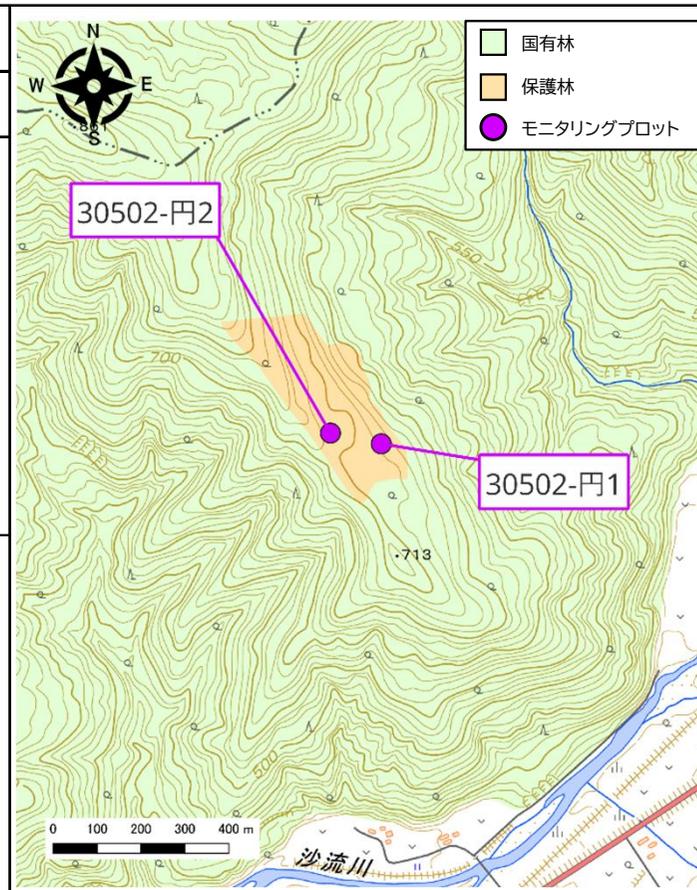
6 千栄シウリザクラ遺伝資源希少個体群保護林

面積 8.13 ha 保護対象 シウリザクラ

モニタリング間隔 10年ごとにモニタリング

プロット写真

No	2025年	2020年
30502-円1		
30502-円2		



※地理院タイル（標準地図）を元に北海道森林管理局が編集・加工

結果

・前回モニタリング時と比較して、新たな鳥獣害や気象害等の影響は確認されず、大きな変化は確認されなかった。

前回のモニタリング結果

・エゾシカの痕跡がみられたが、シウリザクラへの影響は認められなかった。

令和7年度職員による簡素な現況調査結果個票

7 東川コナラ遺伝資源希少個体群保護林			
面積	10.00 ha	保護対象	コナラ
モニタリング間隔	10年ごとにモニタリング		
プロット写真			<p>※地理院タイル（標準地図）を元に北海道森林管理局が編集・加工</p>
No	2025年	2020年	
30602-円1			
30602-円2			
結果		前回のモニタリング結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回モニタリング時と比較して、新たな鳥獣害や気象害等の影響は確認されず、大きな変化は確認されなかった。 ・シカの痕跡(糞)が確認された。 		<ul style="list-style-type: none"> ・エゾシカの痕跡がみられたが、コナラへの影響は認められなかった。 	

令和7年度職員による簡素な現況調査結果個票

8 三石アオダモ遺伝資源希少個体群保護林			
面積	6.67 ha	保護対象	アオダモ
モニタリング間隔	10年ごとにモニタリング		
プロット写真			<p>※地理院タイル（標準地図）を元に北海道森林管理局が編集・加工</p>
No	2025年	2020年	
30604-円1			
30604-円2			
結果		前回のモニタリング結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回モニタリング時と比較して、新たな鳥獣害や気象害等の影響は確認されず、大きな変化は確認されなかった。 ・プロット周辺で倒木が確認されたが、自然枯死とみられた。 ・シカの痕跡(糞、足跡)が確認された。 ・ササがなくなり、ナラ等の天然更新が旺盛であった。 		<ul style="list-style-type: none"> ・林床のササの一斉枯死がみられる。 ・エゾシカの痕跡がみられたが、アオダモへの影響は認められなかった。 	

令和7年度職員による簡素な現況調査結果個票

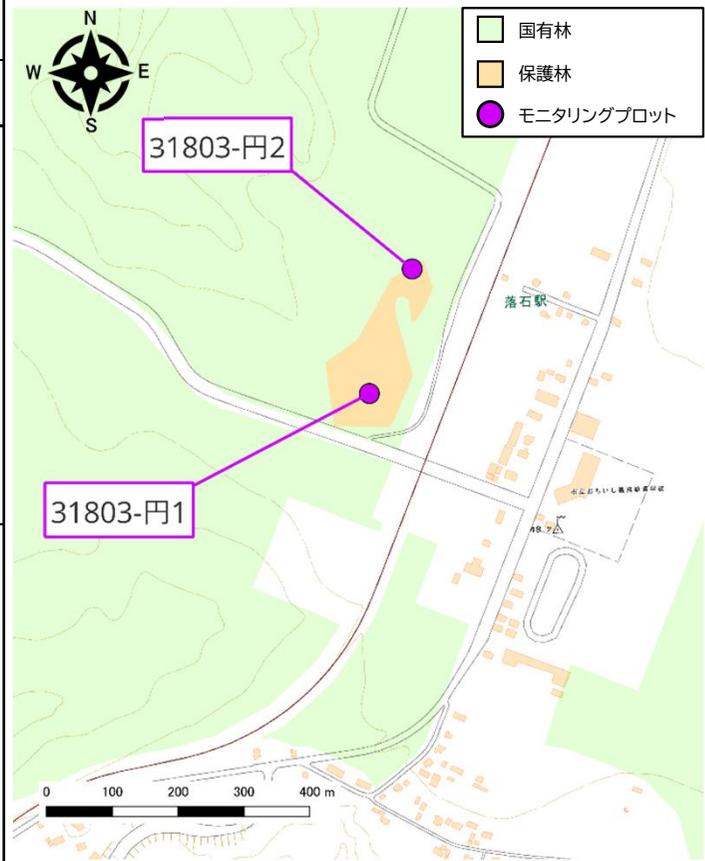
9 阿寒湖畔シロエゾマツ遺伝資源希少個体群保護林			
面積	3.31 ha	保護対象	エゾマツ (シロエゾマツ)
モニタリング間隔	10年ごとにモニタリング		
プロット写真			
No	2025年	2020年	
31706-円1			<p>※地理院タイル (標準地図)を元に北海道森林管理局が編集・加工</p>
31706-円2			
結果		前回のモニタリング結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回モニタリング時と比較して、新たな鳥獣害や気象害等の影響は確認されず、大きな変化は確認されなかった。 ・シカの痕跡(糞)、クマゲラの採餌木が確認された。 		<ul style="list-style-type: none"> ・エゾシカの痕跡がみられたが、シロエゾマツへの影響は認められなかった。 	

令和7年度職員による簡素な現況調査結果個票

10 雌阿寒トドマツ希少個体群保護林			
面積	134.00 ha	保護対象	トドマツ
モニタリング間隔	10年ごとにモニタリング		
プロット写真			
No	2025年	2020年	
31711-円1			
31711-円2			
結果		前回のモニタリング結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回モニタリング時と比較して、新たな鳥獣害や気象害等の影響は確認されず、大きな変化は確認されなかった。 		<ul style="list-style-type: none"> ・トドマツの倒木更新多く確認された。 ・エゾシカの痕跡がみられたが、トドマツへの影響は認められなかった。 	

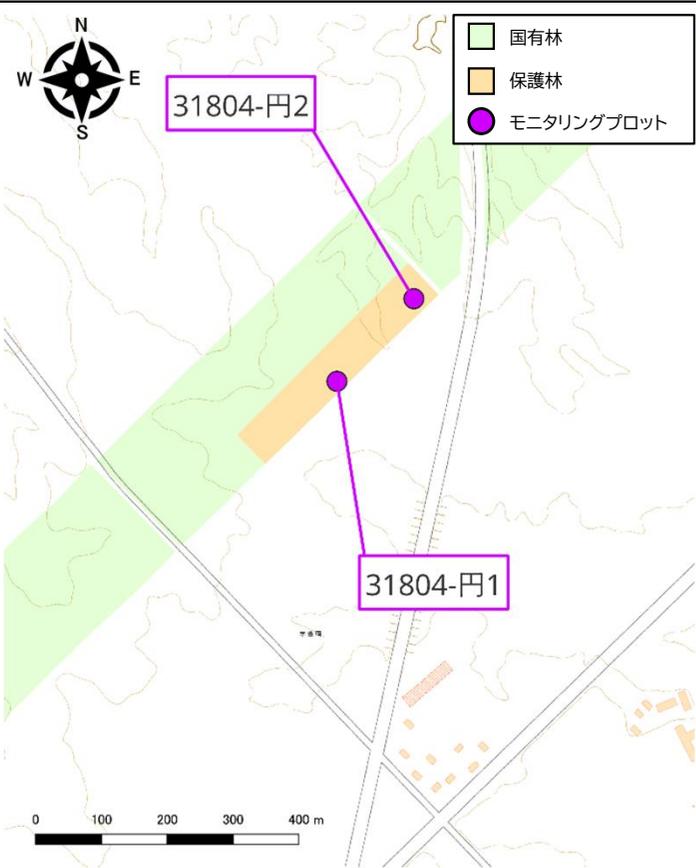
令和7年度職員による簡素な現況調査結果個票

11 落石アカエゾマツ遺伝資源希少個体群保護林			
面積	1.78 ha	保護対象	アカエゾマツ
モニタリング間隔	10年ごとにモニタリング		
プロット写真			
No	2025年	2020年	
31803-円1			
31803-円2			
結果		前回のモニタリング結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回モニタリング時と比較して、新たな鳥獣害や気象害等の影響は確認されず、大きな変化は確認されなかった。 ・アカエゾマツの天然更新が確認された。 		<ul style="list-style-type: none"> ・エゾシカの痕跡がみられたが、アカエゾマツへの影響は認められなかった。 	

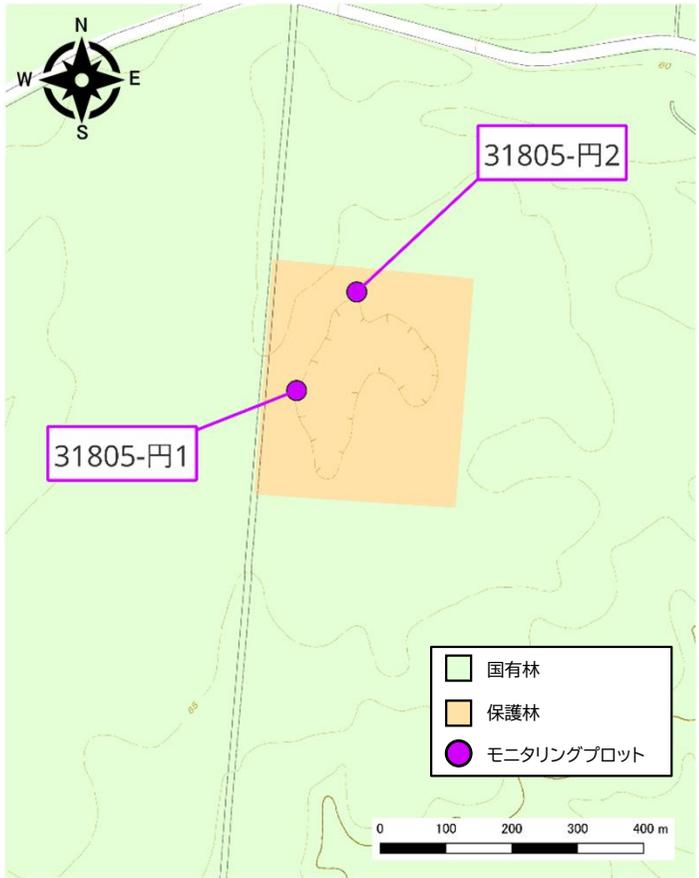


※地理院タイル（標準地図）を元に北海道森林管理局が編集・加工

令和7年度職員による簡素な現況調査結果個票

12 別海グイマツ遺伝資源希少個体群保護林			
面積	2.32 ha	保護対象	グイマツ
モニタリング間隔	10年ごとにモニタリング		
プロット写真			
No	2025年	2020年	
31804-円1			 <p>※地理院タイル（標準地図）を元に北海道森林管理局が編集・加工</p>
31804-円2			
結果		前回のモニタリング結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回モニタリング時と比較して、新たな鳥獣害や気象害等は確認されず、状況に大きな変化は確認されなかった。 ・天然更新は確認されなかった。 		<ul style="list-style-type: none"> ・エゾシカの痕跡がみられたが、グイマツへの影響は認められなかった。 	

令和7年度職員による簡素な現況調査結果個票

13 落石アカエゾマツ希少個体群保護林			
面積	10.5 ha	保護対象	アカエゾマツ
モニタリング間隔	10年ごとにモニタリング		
プロット写真			
No	2025年	2020年	
31805-円1			 <p>※地理院タイル（標準地図）を元に北海道森林管理局が編集・加工</p>
31805-円2			
結果		前回のモニタリング結果	
<ul style="list-style-type: none"> ・前回モニタリング時と比較して、新たな鳥獣害や気象害等の影響は確認されず、大きな変化は確認されなかった。 ・シカの痕跡(足跡)が確認された。 ・アカエゾマツの天然更新が旺盛であった。 		<ul style="list-style-type: none"> ・エゾシカの痕跡がみられたが、アカエゾマツへの影響は認められなかった。 	